

## 【補足】記号について

N……ナレーション

M……その人物のモノローグ（独白）

セリフの中にある括弧書き……心情や状況についての補足

## 登場人物

- ミナミ 小5女子。クラスの中であまり目立たない「ふつう」の子。自分の意見を周囲に伝えるのは苦手。母親には、厳しさを感じながらも信頼している。
- 担任の先生 3年目の若手教師。運動が得意で、教科指導はやや苦手。学級をまとめるために、正直さや誠実さ、相互理解が大事だと強く思っている。
- ミナミの母 ミナミとは違い、思つたことを臆せずどんどん伝えていくタイプ。引っ込み思案なミナミのためにも強くあろうとしてきた。

## 1コマ目 からかわれるミナミの状況。

ミナミ M

私は、ミナミ。最近、クラスの友だちから、「人よりもちびるが厚い」って、笑われるようになりました。

（悪口を言われていることに気づき）はあ……また言つてる。私、そんなに変かなあ……。

前はみんなといつしょに遊んでたんだけど、今は、一人でいることが増えました。

2 コマ目 相談の方法を探るミナミ。

ミナミ M

そういうえば、いつだつたか先生が、「なやみがあつたら、なんでも相談するんだよ！」って言つてくれたことがあつたつけ……。

（思いついた瞬間はよいアイデアかも、と思うがすぐにその難しさに気づき始める）

3 コマ目 クラス会議をさせられることを想像するミナミ。

ミナミ M

……でも、先生に相談したら、きっとクラスで話し合いになつて……。

担任の先生

みんな、ミナミさんの気持ち、ちゃんと考えよう！  
(ミナミの想像の中)

ミナミ M

ああ、悪口を言われるのはイヤだけど、こんなに目立たたくないよ……。クラスのみんなにも知られちゃうし……。

4コマ目 母親に相談したらどうなるか想像するミナミ。

ミナミ M それが、ママに話してみようかな…。

でも、私のママの性格だと……。

母 もしもし、ミナミの母ですが、ご相談したいことがありますまして……。

ミナミ M きっと、学校に電話したり、みんなの家に電話したりするだろうな……。

やつぱり、そんなに大ごとにしたくないよ……。

5コマ目 大ごとにはしてほしくないと悩むミナミ。

ミナミ M みんな、困つてたら相談してねって言うけど、大ごとに

なるのは絶対イヤ……。

でも、学校にはもう行きたくない。ああ、どうしたらいいの。

終